

■ 平成 25 年度決算報告

- 町では、町民の皆様にも町財政の状況を知っていただくために、財政状況を公表しております。今回は、平成 25 年度の町の歳入(収入)と歳出(支出)の決算についてお知らせします。

○一般会計決算の概要

平成 25 年度当初予算編成時における地方財政の状況は、地方税収入や地方交付税の原資となる国税収入が一定程度増加する一方で、社会保障関係費の自然増や公債費が高い水準で推移することなどにより、厳しい状況が続いている状況でありました。

そのような中で編成された平成 25 年度の一般会計の当初予算は、本町のまちづくりのテーマである「活力と創意が生きる希望に満ちたまち・みぶ」の実現に向けて、知恵と工夫を凝らし、魅力に富んだ予算となるよう努めたところです。

平成 25 年度の当初予算規模は、11,330,000 千円で前年度当初予算額 11,320,000 千円に対し、10,000 千円(前年度対比 0.1%)の増でした。

また、その後発生した行政需要及び国・県支出金の増減などに対応した補正予算第 1 号から第 4 号により、1,400,647 千円を増額補正し、平成 24 年度からの繰越明許費 441,556 千円を加えた最終予算現額は、13,172,203 千円となりました。

その結果、平成 25 年度の一般会計決算額は、歳入総額 12,295,319 千円、歳出総額 11,879,935 千円となり、前年度に比較して歳入が 219,397 千円(△1.8%)の減額、歳出が 172,985 千円(△1.4%)の減額となりました。

○町有財産

町の所有に属するあらゆる財産のことで、土地や建物・有価証券などの公有財産、特定の目的のために積立や運用を行う基金、金銭の給付を目的とする町の権利である債権、町が使用するために保管している備品や消耗品などがあります。

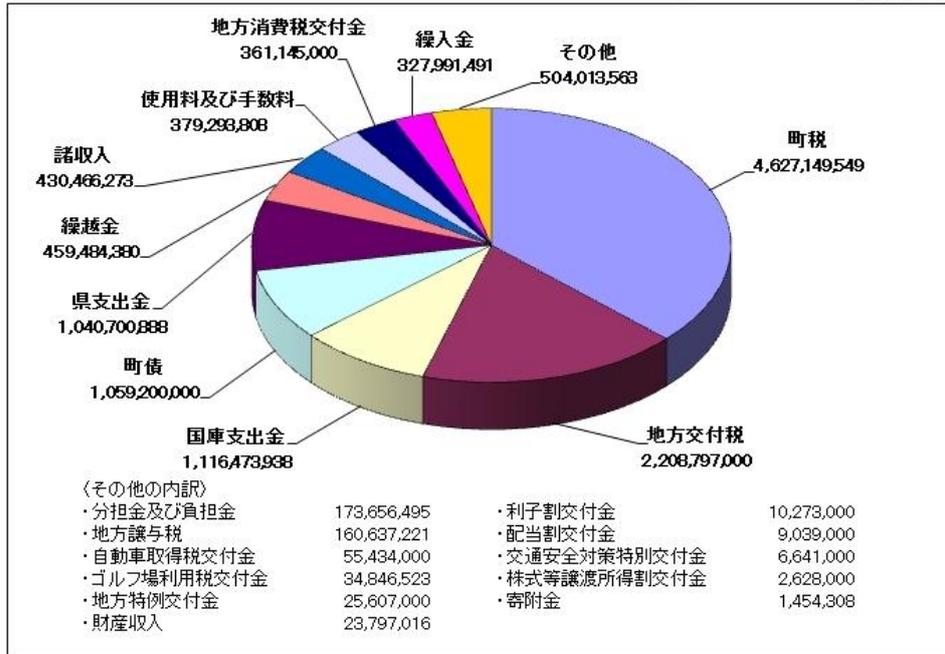
・主な財産は次のとおりです。

基金 51億4,636万2千円	土地 1,436,284.49㎡
町が条例に基づき設置するもので、ある目的のために財産を維持し、資金を積立てるための基金と、定額の資金を運用するための基金の2種類に大別されます。	主なものとしては、総合公園、聖地公園、各小中学校の敷地、総合運動場などがあります。
財政調整基金 12億721万7千円	建物 132,186.59㎡
年度間の財源のバランスをとることを目的とした積立金で、ある年度に税金の収入が大きく減少したり、災害の発生により突発的な支出が生じる場合などに備えて、決算剰余金が生じた年度などに積み立てておく基金です。	主なものとしては、役場庁舎、清掃センター、おもちゃ博物館、町営住宅、各小中学校の校舎、中央公民館などがあります。
減債基金 5億1,605万6千円	出資による権利 5,227万8千円
町の借金である地方債の返済に充てることを目的とし、地方自治法に基づいて設置されている基金です。この基金により、収入の減少があっても計画的に地方債の返済を行うことができます。	公有財産の一つで、公益法人や株式・有限会社等の出資又は出えんに伴う町の権利のことで、財団法人等に対する出えん金も含まれています。
庁舎建設基金 13億1,511万2千円	並木杉 1本
ある目的のために資金を積立てる基金の一つで、庁舎の建設資金に充てるために設置されています。	特別天然記念物である日光杉並木街道を保護するため、平成10年度よりオーナーになっています。

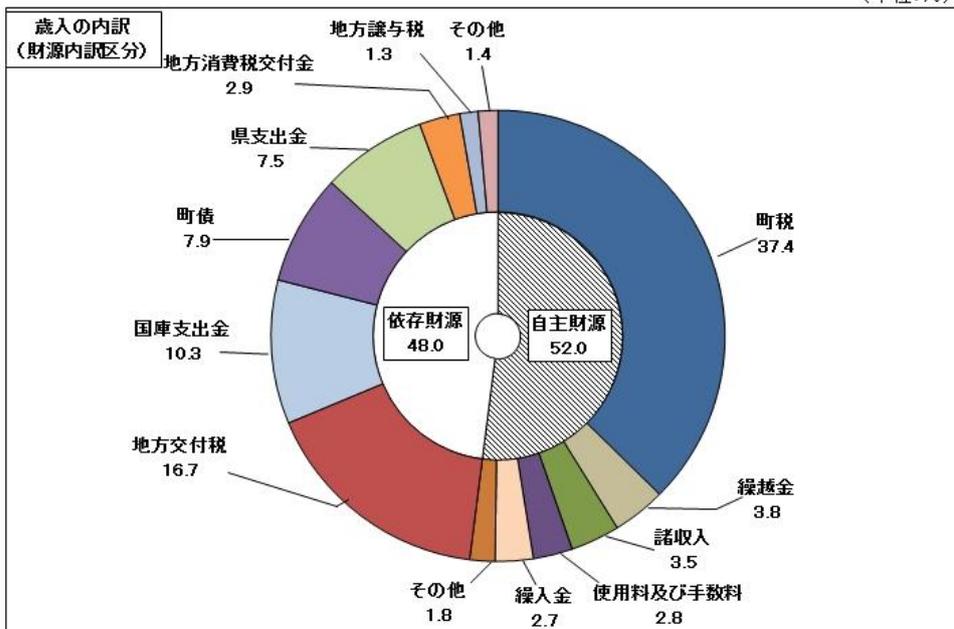
■ 平成 25 年度決算報告 歳入・歳出の内訳

歳入の内訳 合計125億1,471万5千円

(単位:円)

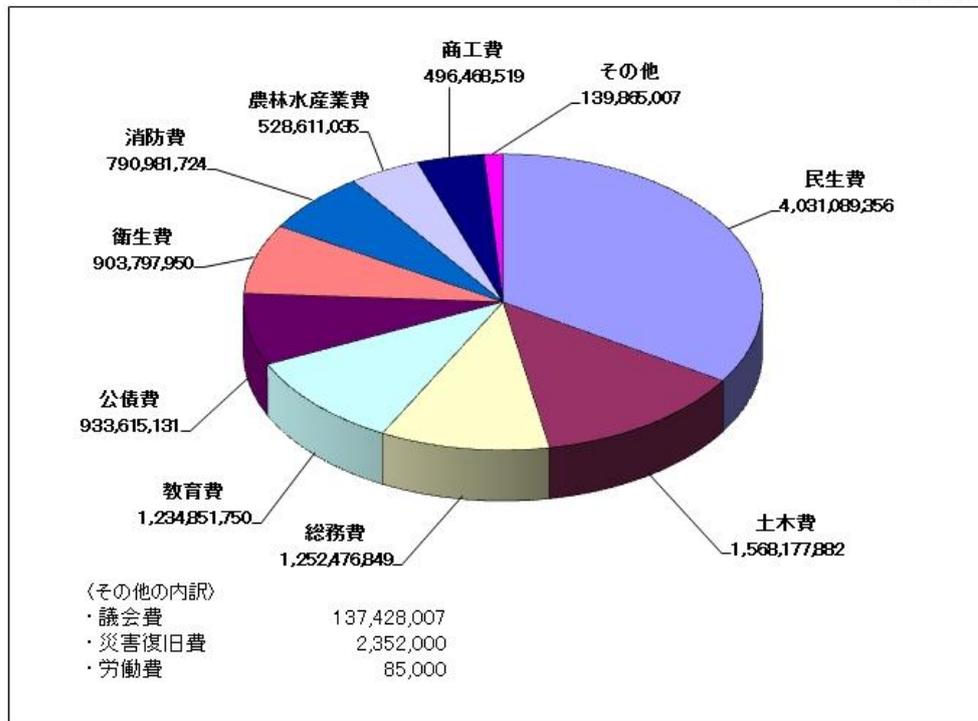


(単位:%)

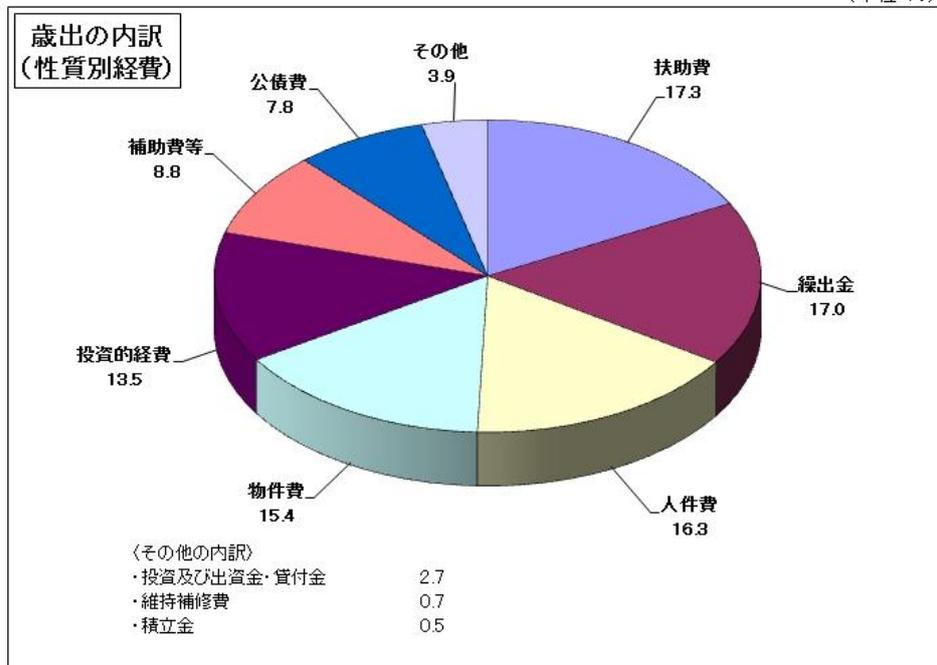


歳出の内訳 合計118億7,993万5千円

(単位:円)

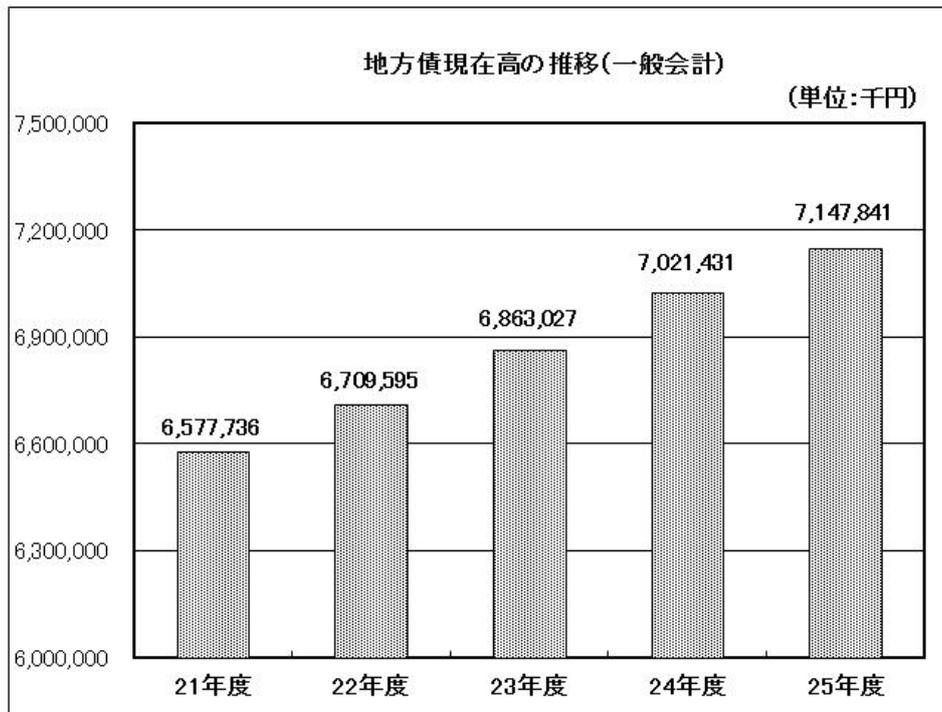
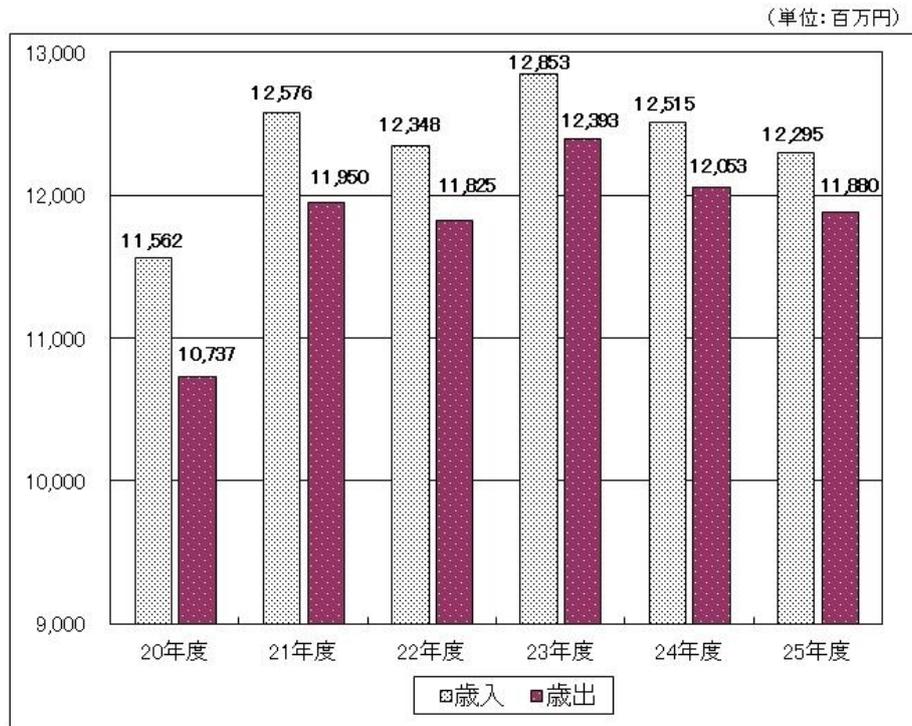


(単位:%)



■ 平成 25 年度 一般会計決算額の推移等グラフ

◆ 一般会計決算額の推移 ◆



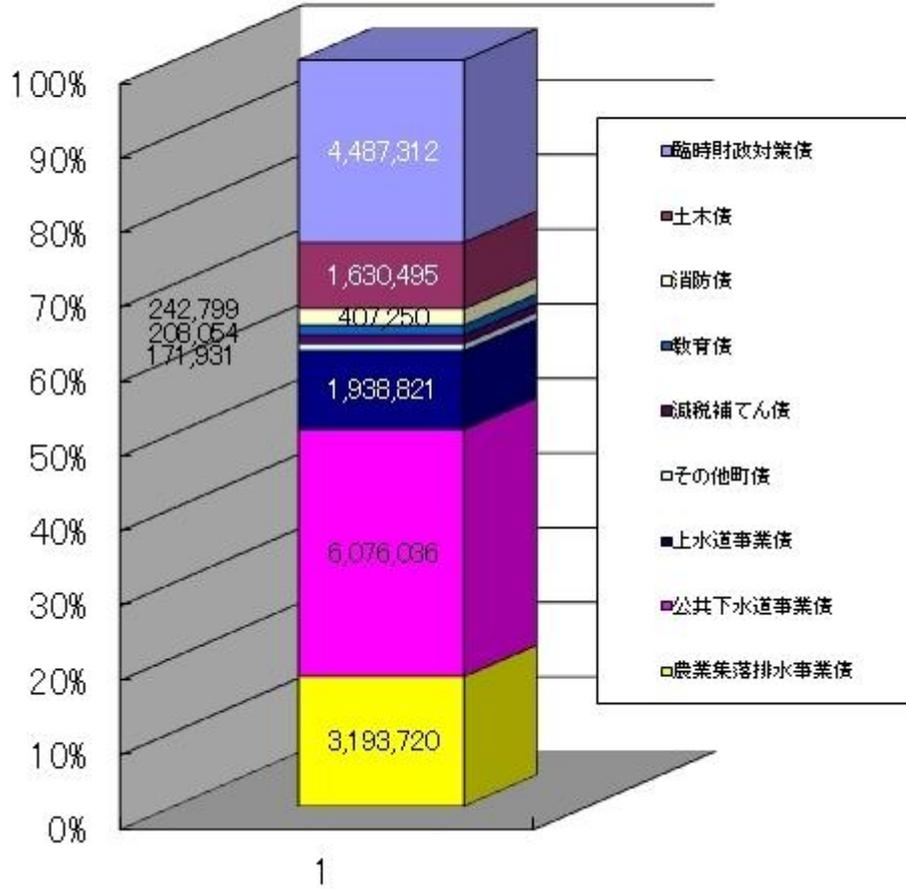
■ 平成 25 年度 主な財政分析指標と地方債現在高

地方債現在高(平成 25 年度末現在)

単位:千円

町債の名称	会計	現在高	割合
臨時財政対策債	一般会計	4,487,312	24.5%
土木債	一般会計	1,630,495	8.9%
消防債	一般会計	407,250	2.2%
教育債	一般会計	242,799	1.3%
減税補てん債	一般会計	208,054	1.1%
その他町債	一般会計	171,931	0.9%
上水道事業債	水道事業会計	1,938,821	10.6%
公共下水道事業債	公共下水道事業特別会計	6,076,036	33.1%
農業集落排水事業債	農業集落排水事業特別会計	3,193,720	17.4%
一般会計分 合計		7,147,841	
総計		18,356,418	

地方債現在高(平成25年度末現在)



-
- **合計 183 億 5641 万 8 千円**

平成 25 年度健全化判断比率等の状況

平成19年6月、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が制定され、全ての地方公共団体において平成19年度決算から財政指標（健全化判断比率及び資金不足比率）の公表が義務付けられました。さらに、平成20年度決算から早期健全化基準及び財政再生基準、経営健全化基準を超える団体は財政健全化計画等の策定が義務付けられ、早急に財政の改善に取り組むこととなりました。

ここでは、平成25年度決算に基づく町の健全化判断比率等の状況をご報告いたします。

健全化判断比率

項目	数値	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	13.79	20.00
連結実質赤字比率	—	18.79	30.00
実質公債費比率	5.5	25.0	35.0
将来負担比率	—	350.0	

「-」は赤字を生じていない等のため、数値は該当無しを表しています。

資金不足比率

公営企業(特別会計)	数値	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0
公共下水道事業特別会計	—	20.0
農業集落排水事業特別会計	—	20.0

「-」は資金不足を生じていないため、数値は該当なしを表しています。

用語の説明

実質赤字比率

一般会計等(普通会計)の実質赤字の標準財政規模に対する比率

連結実質赤字比率

全会計の実質赤字の標準財政規模に対する比率

実質公債費比率

一般会計等(普通会計)が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率

将来負担比率

地方債の残高をはじめ一般会計等(普通会計)が将来負担すべき実質的負債の標準財政規模に対する比率

資金不足比率

公営企業会計の資金不足額の事業規模に対する比率

早期健全化基準(経営健全化基準)

数値がこの基準以上になると財政健全化計画(経営健全化計画)の策定が義務づけられ財政の改善に取り組むこととなります

財政再生基準

数値がこの基準以上になると財政再生計画の策定が義務づけられ確実な財政の再生に取り組むこととなります

■ 平成 25 年度 特別会計、水道事業会計の決算状況

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険特別会計	50億7084万3千円	48億8982万8千円	1億8101万5千円
公共下水道事業特別会計	17億893万1千円	17億77万6千円	815万5千円
奨学資金特別会計	177万7千円	150万円	27万7千円
介護保険事業特別会計	25億5837万4千円	24億6337万2千円	9500万2千円
農業集落排水事業特別会計	7億9404万7千円	7億7896万8千円	1507万9千円
後期高齢者医療特別会計	3億4482万8千円	3億4083万7千円	399万1千円

○水道事業会計

収益的収入	収益的支出	特別損失	純利益
5億8616万6千円	4億6301万円	83万3千円	1億1065万6千円
資本的収入	資本的支出	※収支不足額	
1億6396万7千円	4億6175万円	2億9778万3千円	

- 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、減債積立金の取り崩し額及び損益勘定留保資金等で補てんしました。

● ■ 平成 25 年度 主な事業実績

摘要	金額
●議会費	
議会だより発行事業 年 4 回	919 千円
議会運営費	5,547 千円
●総務費	
施設振興公社管理事業	68,250 千円
デマンドタクシー"みぶまる"運営事業	9,466 千円
行政外部評価委員会運営事業	70 千円
情報システム管理事業	69,149 千円
いきいきふれあい応援事業	8,290 千円
●民生費	
後期高齢者医療費	261,485 千円
国民健康保険特別会計繰出金	470,303 千円
後期高齢者医療特別会計繰出金	83,961 千円
高齢者見守り支援事業	6,041 千円
高齢者見守りネットワークを自治会に設置	
介護保険事業特別会計繰出金	393,381 千円
障害者自立支援給付事業	502,233 千円
民間保育園委託事業	471,974 千円
保育対策促進事業等補助事業	82,434 千円
放課後児童健全育成事業	26,793 千円
児童手当扶助事業	655,670 千円
こんにちは赤ちゃん祝金事業	2,950 千円
こども医療費助成事業	105,392 千円
保護者の自己負担分を助成し、保険診療分が全額無料	
●衛生費	
保健衛生総務事務費	673 千円

みぶまち・獨協健康大学開催	
母子予防接種事業	67,969 千円
ヒブ、肺炎球菌、三種混合、麻しん・風しん混合	
4種混合、幼児インフルエンザ、BCG、日本脳炎	
二種混合、子宮頸がん、不活化ポリオ	
清掃センター維持管理事業	114,450 千円
ごみ収集及び運搬業務委託事業	89,023 千円
不燃・粗大ごみ等中間処理業務委託事業	60,559 千円
●農林水産業費	
地域特産物推進事業	92,383 千円
農業災害見舞金支給事業	1,550 千円
大雪により甚大な被害を受けた農家の負担軽減、再建の促進	
農業集落排水事業特別会計繰出金	256,518 千円
●商工費	
ブランド推進事業	714 千円
みぶブランド推進協議会	
中小企業融資制度事業	300,598 千円
産業振興奨励事業	36,580 千円
みぶ羽生田産業団地企業誘致推進事業	658 千円
おもちゃ博物館維持管理事業	45,836 千円
●土木費	
町道修繕事業	146,078 千円
六美地区雨水排水対策事業	189,370 千円
町単独道路整備事業	203,937 千円
新たなまちづくり推進事業	7,265 千円
六美北部地区まちづくり基本調査業務委託料等	
公共下水道事業特別会計繰出金	534,898 千円
花のまちづくり推進事業	1,912 千円

●消防費	
石橋地区消防組合負担金	481,851 千円
防災行政無線整備事業	164,619 千円
●教育費	
学力向上支援事業	70,706 千円
スクールランチサポート事業	16,734 千円
学校給食費を月額 500 円助成	
中学校施設改修等工事	124,577 千円
南犬飼中学校特別教室棟耐震補強工事	
家庭教育推進事業	721 千円
学校地域支援ボランティア推進事業	682 千円
みぶ・ホリデーアクションプラン事業	502 千円
まちかど文庫整備事業	4,413 千円
ゆうがおマラソン開催事業	6,447 千円
総合型地域スポーツクラブ事業	2,187 千円
栃木県郡市町対抗駅伝競走大会出場事業	991 千円
新体育館建設事業	85 千円
防災機能を備えた新体育館の建設を検討	
●災害復旧費	
道路橋梁災害復旧事業	2,352 千円